

令和3年度公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会事業計画については、次の方針をもって作成した。

(作成方針)

背景

会員診療施設は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け入院・外来患者の減少など医業収入の減収を余儀なくされていること。

令和2年度は、医療関係者を感染のリスクから回避する目的をもって、各事業を実施しないこととしてきたが、本年度は新型コロナ感染症禍にあっても可能な事業を選択し、安心・安全に重点を置き実行したいと考える。

1 会議

総会、理事会等会議の開催に際しては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、Webの活用など感染リスクを回避する方策を講じるものとする。

2 事業

(1) 第70回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会

※ 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、従来からの開催方法の見直しを行い適正な時期に実行の有無を判断することとしたい。

(2) 各部会活動

医療従事者の知見及び技術の向上並びに経営意識の醸成を図るため、実施するものと解するが、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、Webの活用など感染リスクを回避する方法等により実施したい。

(3) 医療従事者確保対策

医療従事者募集については、ポスター作成及びホームページの活用による募集活動を行うこととしたい。

(4) 研修会等

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、Webの活用など感染リスクを回避する方法での開催を検討することとしたい。

(5) 広報活動

- ① 機関誌「直診協会だより」については、各部会の協力を得てホームページに掲載する方法により継続したい。
- ② ホームページについては、各種の調査結果等を迅速に掲載するようにしたい。

3 表彰関係

表彰及び授賞の状況をホームページに掲載すること。

4 関係団体との連携

公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会及び千葉県国民健康保険団体連合会と連携を密に協会の活動目的達成に向け努力を重ねること。

5 第62回全国国保地域医療学会

上記学会については、公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会、千葉県国民健康保険団体連合会、正副学会長病院、各会員診療施設等と連携・協調して成功に向け努力すること。